

### 令和3年度 授業計画（シラバス）

科目名	精神看護学概論 I	科目区分	専門分野 II	授業の方法	講義
対象学年	1 学年	単位（時間）	1（30）	開講時期	1 年後期
担当教員：水野 朋子		実務経験のある教員による授業 <input checked="" type="checkbox"/>			
臨床・看護教員として実務経験のある教員が、その経験を活かし実践的な事例を含めた講義を行っている。					
<b>《科目目標》</b> 学習目的：精神看護の基本となる人間理解を目的として、人格の発達過程、人の心理・行動特性を理解し、健康な生き方とは何かについて考える。 学習目標：心の健康とは何かを理解し、心の発達過程について説明できる。心の健康に影響を及ぼす要因と対処法について説明できる。現代家族の特徴、核家族の機能と役割について説明できる。					
《成績評価の方法》筆記試験					
<b>《使用教材（教科書）及び参考図書》</b> ① ナーシング・グラフィカ 精神看護学① 情緒発達と精神看護の基本 メデイカ出版 ② ナーシング・グラフィカ 精神看護学② 精神障害と看護の実践 メデイカ出版					
<b>《授業外における学習方法》</b> DVD を各自視聴するなどし、イメージをつけながら講義に臨めるようにする					
<b>《履修に当たっての留意点》</b> 講義で伝えた内容を学生が理解できているか、確認しながら進める 精神科看護とは何かを考え、自分の言葉で人に伝えられるよう、GWなどを取り入れる					
回数	時間数	内 容			教授方法
1	2	1. 精神障害についての基本的な考え方			講義
2	2				講義・演習
3	2	2. 人間のこころと行動			講義
4	2	3. 人格の発達と情緒体験			講義・演習
5	2	4. 人生各期の発達課題			講義
6	2	ライフサイクルとメンタルヘルス			講義
7	2	胎児期から老年期			講義・演習
8	2				講義・演習
9	2	5. 現代社会とこころ 1) 現代社会の特徴			講義
10	2	2) 現代社会とこころの問題 3) 現代社会の親と子ども			講義・演習
11	2	6. ストレスに対する身体的反応—心身症			講義
12	2	事例から関りを考える			講義・演習
13	2	7. 家族とその支援			講義
14	2	事例から関りを考える			講義・演習
15	2	8. 精神保健医療福祉をめぐる法律			講義